

## 業務改善の実施状況報告

組織名	津軽森林管理署金木支署	連絡先	050-3160-5875
所管する業務の概要	国有林野事業の管理経営		

1. 職員の基本的な心構え・行動について	
・これまでの取組実績及び現在実施している取組	・今後の課題とその改善策
(業務における心構え) 「接遇マニュアル」を参考に挨拶の徹底、相手を不快にする対応の排除を図っている。	定期的に接遇の研修会を開催し、丁寧な対応を心がけるように引き続き取り組んでいく考えである。
(農林水産事業の振興と消費者利益の関係) ・常に環境保全対策、コストを考えたの事業計画と工種等を検討し実行に生かしている。 ・私たちの政策や事業をホームページ等に公開している。	引き続き取り組んでいく考えである。
(国民の意見、要請、苦情に対する姿勢) 国民からの苦情等に対し、接遇マニュアルを基に理解の得やすい説明対応に努めている。ホームページにコーナーを設け広く意見等を求めている。	幅広い意見を求められるように、ホームページを工夫する等、引き続き取り組んでいく考えである。
(国民への情報提供姿勢) 国民への情報提供「5つの基本」を基に公表できるものは公表し、公表できないものは十分な説明をし、誰でも解るような対応に努めている。	十分な説明と誰でも解るような対応を引き続き取り組んでいく考えである。

2. 国民視点に立った業務の遂行について	
・これまでの取組実績及び現在実施している取組	・今後の課題とその改善策
<p>(政策のニーズ等の把握に向けた取組)            情報提供のマニュアル等を活用し、イベント等で対話を心がけ、国民の意見を聞いている。また、聞くときは複数人に対応し誤解や間違いがないようにし、上部に情報提供しながら早期に対応している。</p>	<p>引き続き取り組んでいく考えである。</p>
<p>(関係部署との連携強化のための取組)            イベント等は臨時職員を含む全職員の協力を得ながら、企画から実行まで行っている。また、事前に関係部署の職員を集め、打ち合わせを行い、終了後も情報伝達を行っている。</p>	<p>全署を挙げたイベント作りに、引き続き取り組んでいく考えである。</p>
<p>(国民への政策等の説明方法)            ホームページ等に事業量等を掲載し、誰でも見られるようにしている。また、説明するときは複数で図面等を用いて、誤解のないよう解り易く説明している。</p>	<p>外部の意見を聞きながら、さらに解り易い説明に努める等、引き続き取り組んでいく考えである。</p>
<p>(リスク管理の手順・ルール)            問題が発生した場合は、速やかに過去の事例を参考に関係部署と協議するとともに、上局に報告をし、確実・迅速に対策を講じ、事案処理を行っている。</p>	<p>引き続き取り組んでいく考えである。</p>
<p>(過去の失敗や教訓の活用)            ヒヤリ・ハット事例、過去の事例を生かし、自分の業務に置き換え、見直し改善を行い、必要な対応を協議している。</p>	<p>業務の見直し、改善がしやすい環境づくりに努める等、引き続き取り組んでいく考えである。</p>
<p>(農林水産省職員としての食の安全への意識)            会議等で「食の安全」について周知し、適正な森林の管理は食品の安全に結びついているという強い意識を持って業務を遂行している。</p>	<p>過去の事案として忘却しないように会議等で職員に対し、周知徹底を図る等、引き続き取り組んでいく考えである。</p>

### 3. 業務を適切かつ円滑に遂行するための職場環境づくりについて

(円滑な組織運営の実現に関する取組)

「笑顔の絶えない明るい職場づくり」を全職員が意識して業務を遂行している。

また、出署日等は全職員の参加を基本とし、新しい情報や業務の問題点、疑問点など誰からも自由に意見が言えるようにしている。

全職員を会議等に参加させ、情報の共有を図る等、引き続き取り組んでいく考えである。

### 4. その他の農林水産省改革を進めるための取組について

・これまでの取組実績及び現在実施している取組

・特になし。

・今後の課題とその改善策